

お庭で生ごみを自家処理したい方向けの耳より情報! 生ごみ分解装置「キエーロ」DIYワークショップ

参加者募集!

日時 2月26日(土) & 3月26日(土)

料金 無料 対象 京北在住の方

場所 京都里山SDGsラボ(ことす) (元京北第一小学校)

プログラム

- 11~12時 電動工具DIY安全講習【任意参加】
- 12~13時 お昼休み(思い思いにどうぞ)
- 13~14時 Let's DIY! 生ごみをバクテリアの力で分解する装置を制作。



お申込みは
表紙の生ごみモニター募集先へ
各日限定10組・先着順

環境漫画の特別展が開催中! ハイムーン展2022

京都大学名誉教授であり環境漫画家としても知られるハイムーンこと高月紘先生。その作品から、SDGsについて考える特別展。

会期 ~3月末まで

料金 無料 日時 平日 10:00~17:00

場所 京都里山SDGsラボ(ことす) (元京北第一小学校)



ハイムーン展について
詳しくはこちら



活動報告

2021年

- 11月16・17日 第一回「京北SDGs農業研究会」視察(佐賀市、みやま市、大木町)
- 11月27日 第一回「京北めぐる市」
- 12月10日 第一回「京北SDGs農業研究会」
- 12月23日 第一回検討委員会開催
- 12月25日 第二回「京北めぐる市」

2022年

- 1月22日 第三回「京北めぐる市」オンライン
- 2月4日 第二回「京北SDGs農業研究会」

活動予定

- 2月26日 第四回「京北めぐる市」オンライン、生ごみ分別モニター説明会・キエーロDIYワークショップ@ことす
- 3月5日 生ごみ分別モニター説明会
- 3月7日~13日 超SDGsシンポジウム
- 調整中 第二回「京北SDGs農業研究会」視察(兵庫県)※関心ある方はご連絡を。
- 3月26日 第五回「京北めぐる市」、ピコ水力発電DIYワークショップ

京都めぐる SDGs 問答

毎月第4土曜 14~16時 @ことす & オンライン

2月26日

環境政策を研究面からリードする
酒井伸一先生 & 環境省の土居健太郎氏



3月26日

京都大学元総長・俳人
尾池和夫先生 ほか



お申込みは
こちら



お問合せ (一社)びっくりエコ研究所(梶谷・前田)

電話: 075-748-1986 (ことす)

メール: mezase530@gmail.com ことす 検索



この印刷物は、自然エネルギー(バイオマス発電5.6kWh)を使用して印刷しました。

京北めぐるプロジェクト 生ごみ分別モニター募集

まずは
14日間
挑戦!

~地域のため、環境のため、そして家庭にもいいこと始めませんか~

生ごみは通常燃やすごみとして焼却されています。もし各家庭で生ごみの分別が定着すれば、燃やすごみや、運搬のための燃料が減る上、肥料や再生可能エネルギーに活用できます。

そこで、生ごみの分別に14日間挑戦するモニターを100世帯募集します。モニターは水切りバケツと吊り下げ秤、選べる謝礼(京大オリジナルエコグッズや世界のお菓子等)がもらえます。

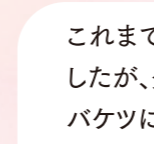


生ごみ分別の先輩や先行モニターに突撃!



以前から堆肥化している
福元家(周山)

以前から家庭菜園用にコンポストを作っていますが、計測することで、我が家の燃やすごみの重さの半分は生ごみということが分かりました。



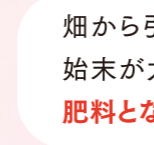
先行モニターの前田家(山国)

これまでは生ごみも黄色の袋に「えいやっ」と捨てていましたが、分別してみると意外と手間も感じず取り組みました。バケツに溜まったかさを見ると「こんなにごみが減るのか」と驚いています。



先行モニターの梶谷家(山国)

燃やすごみの日に計れば、記録するのは苦ではなかったです。バケツでも少しニオイが出るので、キッチンには置いとくのは嫌かも。これで京北のごみが減るなら頑張ろうかなと思います。



以前から生ごみ処理機を使っている佐藤家(宇津)

畑から引いてきた野菜は、外葉などのごみがかさばって始末が大変でした。ごみ処理機を使うと、すぐに片付き、肥料となって返ってくるので、ありがたく使っています。



以前から生ごみ処理機を使っている佐藤家(宇津)

モニターに取り組んでいただくこと

- 取組の期間 2022年3月6日(日)~3月19日(土)の14日間 ※前後してもOK
- 取組の内容 ●生ごみを分別する ●生ごみと燃やすごみの重さを記録する ●生ごみを「ことす」に持ってくるか自分で処理する ●最後にアンケートに回答する ●意見交換会に参加する(任意) ●自家処理装置DIYワークショップ(2/26&3/26)に参加する(任意・先着順)

モニターへの参加方法

- 説明会 2022年2月26日(土)&3月5日(土)10時~17時@ことすにて。申込の場合、その場でバケツと秤をお渡しします。その他、オンラインや出前での説明も可能。お気軽にお問合せください。
- 募集期限 2022年3月5日(土)まで(先着順)
- 参加条件 京北地域にお住まいの100世帯
- 問合・申込 「ことす」のホームページ、お電話、メール、または説明会にて。DIYワークショップのお申込みもこちらから。 ことす 検索

ことす
めぐるレター
KOTOS
Meguru
News Letter

Vol.2

2022年2月

発行
(一社)びっくりエコ研究所

京北めぐる プロジェクト について

正式な事業名称:
環境省令和3年度脱炭素化・先導的廃棄物処理システム実証事業(多様な地域資源の有効活用)に資する技術実証事業
「生ごみバイオガス化施設のオンサイト利用による脱炭素型農業を核とした里山・都市循環」

実施主体:
(一社)びっくりエコ研究所

協力・連携:
京都超SDGsコンソーシアム、京都里山SDGsラボ運営協議会等

期間:
2021年11月~